

News Release

2016年4月20日

## 太陽誘電：平成 28 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰を受賞

### —積層タイプのメタル系パワーインダクタを開発、機器の小型・薄型化に貢献—

太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都台東区)は、「金属磁性材料を用いた積層インダクタの開発」というテーマで平成 28 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門)を受賞いたしました。

今回受賞した積層パワーインダクタは、スマートフォンやウェアラブル端末などの小型・薄型化に貢献しています。

太陽誘電は、今後も市場からのニーズに応え、世界初を実現する最先端商品の開発に注力していきます。

#### 【受賞概要】

■受賞テーマ:金属磁性材料を用いた積層インダクタの開発

■受賞者:

河野 健二(筆頭者)	太陽誘電株式会社	開発研究所	副所長
五十嵐 一	北海道大学	大学院 情報科学研究科	教授

#### 【受賞技術】

今回受賞した技術は、積層タイプのパワーインダクタに適用可能な新しい金属系磁性材料を開発するとともに、内部構造の最適設計ツールを開発したもので、短期間で効率的な積層タイプのパワーインダクタの商品化を実現することができました。

これらの材料技術、設計技術を組み合わせ、世界初の金属磁性粉末を用いた積層パワーインダクタの開発に成功。この積層パワーインダクタは、同形状の従来品に比べて、約3倍優れた電流特性を有し、積層タイプの長所を活かし、2012 サイズ(2.0×1.2mm)や1608 サイズ(1.6×0.8mm)などの小型パワーインダクタを商品化。1005 サイズ(1.0×0.5mm)、0603 サイズ(0.6×0.3mm)の商品化も予定しています。

#### 【文部科学大臣表彰 科学技術賞(開発部門)とは】

文部科学省では、科学技術に関する研究開発、理解増進等において顕著な成果を収めた者について、その功績を讃えることにより、科学技術に携わる者の意欲の向上を図り、わが国の科学技術水準の向上に寄与することを目的としています。

科学技術賞(開発部門)は、わが国の社会経済、国民生活の発展向上等に寄与する画期的な研究開発もしくは発明であって、現に利活用されているもの、今後利活用されることが期待できるものを行った個人若しくはグループを対象としています。